

## 恩納小学校1学期総合学習「地域めぐり」

7月12日、恩納小学校3年生の1学期総合学習で恩納地区に所在する文化財を案内しました。

恩納区文化財見学のルートは恩納公民館を出発して、それぞれ2班に分かれて神アサギ、マッコヤー、カンジャガー、ニーガンヒヌカン根神火之神、ヌルドウンチ、恩納番所、恩納松下の碑を見学しました。

神アサギでは、そこで行われる年中行事や昔はどのように使われていたのかについての話をしました。児童たちはよくアサギ周辺で遊んでいて、「よく来るけどこんな場所とはわからなかった」、「近くに住んでいるけど初めて来た」と話していました。

マッコヤーとは恩納ナビーと言われる女流歌人の生誕地といわれており、マッコヤーのマッコーとはハリツルマサキという植物の名前です。その植物がいっぱい生えていたので屋号「マッコヤー」と呼ばれています。

恩納松下の碑では、恩納ナビーやナビーが詠んだ琉歌「恩納松下に 禁止の牌たちゆし 恋しのぶまでの 禁止やないさめ」（意味：恩納松下に毛遊び禁止の札がたっているが、まさか恋まで禁止するわけではないでしょうね）などをみんなで音読み紹介しました。その際に、「ナビーちゃんは知っているけど恩納ナビーって誰?」、「松下の碑の意味が難しい」などの感想がありました。

今回の地域めぐりでは、文化財にまつわるクイズを出すなど楽しみながら案内することができました。

ご協力いただきました恩納区公民館や地域の方々に感謝申し上げます。

